

保証書は添付していません

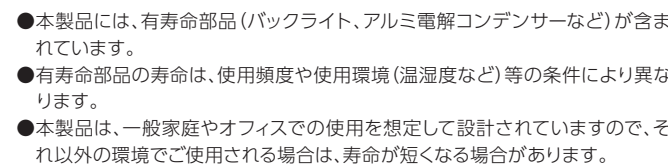
表面 ・添付品を確認する ・台座を取り付ける ・つなぐ	・使う ・安全のために ・使用上の注意
裏面 ・困ったときには ・アフターサービス ・ハードウェア保証規定	・液晶ディスプレイの回収・リサイクル

※ドライバーを使ってネジを締付けてください。スパナなど他の工具で締付けると、ネジ穴が破損する恐れがあります。

The diagram shows the back of the monitor with the following labels and connections:

- 盗難対策をする** (Prevent theft): Points to the Kensington lock slot on the bottom bezel.
- 盗難対策に Kensington 製ロックを取り付けられます。** (You can attach a Kensington lock for theft prevention.): Points to the Kensington lock slot on the bottom bezel.
- スピーカー** (Speaker): Points to the speaker grilles on the bottom bezel.
- USB USB機器をつなぐ (USBハブ: 2ポート)** (Connect USB devices (USB hub: 2 ports)): Points to the USB ports on the right side of the monitor.
- USB-C でつないだ PC の USB ハブとして機能します。また各ポート 900mA までの給電ができます。** (It functions as a USB hub for a PC connected via USB-C. It can also supply power up to 900mA per port.): Points to the USB ports on the right side of the monitor.
- USB-C PCIに電源供給/スマホなどを充電する最大 60W までの給電ができます。** (It can supply power up to 60W for USB-C PCI to power supply/charge smartphones, etc.): Points to the USB-C port on the right side of the monitor.
- ※電源を切った状態や節電状態で給電するには、メインメニューで[本体動作]→[クイック起動]を[入]に設定してください。** (To supply power in a power-off or power-saving state, please set [Main Operation] → [Quick Start] to [On] in the main menu.): Points to the USB-C port on the right side of the monitor.
- ※スマホ/タブレットによっては充電できないことがあります。** (Charging may not be possible for some smartphones/tablets.): Points to the USB-C port on the right side of the monitor.

- ① ▼が付いた4つのボタンの内、どれかを押します。
- ② [輝度] のボタンを押します。
- ③ 輝度を調節します。



弊社サポートページをご確認ください

<https://www.iodata.jp/support/qa/lcd/>



●本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。

●個人情報保護は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー (<https://www.iodata.jp/privacy.html>) に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

1 弊社サポートページをご確認ください



・電話 **050-3116-3019**
 受付時間 9:00～17:00 月～日曜日
 (年末年始・夏期休業期間をのぞく)

- メール



弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定(以下「本保証規定」といいます。)に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品(以下「本製品」といいます。)の無料での修理または交換をお約束するものです。

取扱説明書(本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。)等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ時より5年間(ただし、本製品の使用時間が30,000時間を超えないこと)無料修理または弊社との判断により同等品へ交換いたします。

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

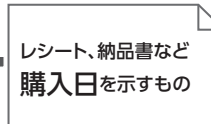
1) 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合

- 中古品として購入された場合
- 火災、地震、水害、落着、火害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事象による故障もしくは損傷の場合
- 使用開始以後の修理に要する費用の大部分を修理費の取扱いに不当なため生じた故障もしくは損傷の場合
- 接続時の不備による故障もしくは損傷、または接続している他の機器プログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
- 取扱説明書等に記載の使用法または注意事項等に反する取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
- 取扱説明書に反する取扱いまたはお客様の維持・管理誤順に起因する故障もしくは損傷の場合
- 本体が火災で改造、調換、部品交換等をされた場合
- 弊社が寿命に達したと判断した場合
- 保証期間が有無期限の製品において、初回に導入した装置に使用された場合
- その他弊社が本保証内容の対外と判断した場合

9) 弊社が寿命に達したと判断した場合
弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。
10) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
11) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合
Our company provides the service under this warranty only in Japan.

保証期間 **5** 年間

以下を梱包し、修理センターへお送りください



※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷すると便利です。

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

※厳重に梱包してください。
弊社到着までに破損した場合、有料修理となります場合があります。

※紛失をされるため宅配便でお送りください。

※送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担です。

演算ディスプレイパネル内部分を持つ。パネル内部が破壊します。取扱いには、充分注意してください。
 ディスケット内部にデータがある場合、密閉な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご承知ください。バックアップ可能な場合、お送りいただく前にバックアップしてください。弊社修理センターではデータの修理はおこなっておりません。
 無償無料の資料修理とまでは、先に見解をご連絡します。金銭のご承承をいじでたか、修理いたします。
 シールのお客様が貼られるシールなどは、修理時に失われる場合があります。
 内部ハードウェア保証規定をご確認ください。
 控入 製品名とシリアル番号 (S/N) をお手元にご用意しておいてください。
 修理について詳しくは以下のURLをご覧ください (修理依頼書はご住所がら印刷できます)。
<https://www.iodata.jp/support/after/>

弊社では製品のライフサイクルの各段階で電力消費の抑制など環境負荷を軽減する製品開発を進めています。

液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルにご協力をお願いいたします。

弊社では、法人のお客様がご不要になった弊社製液晶ディスプレイの回収・リサイクルのご案内や料金のお見積もりをおこなっております。
詳細は、下記弊社 Web ページをご覧ください。

■お申し込み窓口

https://www.iodata.jp/recycle_h/

弊社では「資源有効利用促進法」にもとづき、ご家庭で排出される弊社製品液晶ディスプレイのリサイクルを実施しています。

回収された液晶ディスプレイは、新たな資源として生まれ変わります。この取り組みを通じて、弊社はユーザーの皆様とともに地球環境保全の活動を進めてまいります。弊社が無料で回収・資源化いたします。

お申し込みについては、下記弊社 Web ページをご覧ください。

■お申し込み窓口

https://www.iodata.jp/recycle_k

【VCCI 規格について】

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

【高調波電流規格について】

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

【J-Moss について】

この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法（JIS C 0950）」、「電気・電子機器の特定の化学物質に関するグリーンマーク・ガイドライン」に基づきグリーンマークを表示しております。化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
<https://www.iodata.jp/jmoss/>

【ユーザー登録はこちら】…<https://ioportal.iodata.jp>

ユーザー登録にはシリアル番号 (S/N) が必要となりますので、メモしておいてください。
シリアル番号 (S/N) は本製品貼付のシールに印字されている 12 桁の英数字です。
(例: ABC1234567ZX)

【ご注意】

- 本製品及びその一部は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及びその一部の複製はすべて法的に著作権、特許、商標、改変等による法律で禁じられています。
- 本製品は、医療機器、筋力向上機器、航空宇宙機器、輸送医療機器、兵器システムなど、さまざまな用途に使用されています。本製品は、特定の用途にのみ使用されることを必要とする場合、他の用途や用途としての使用またはこれらに組み込む他の使用は禁じられておりません。したがって、部備や機器の制御システムなどには本製品を使用され、本製品の故障により、人命事故、火災事故、社会的な損害など生じます。本製品についている責任も負いましょう。設備機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、防塵防湿設計など、安全設計に十分を期することにご注意願います。
- 本製品は日本において、本製品が日本国内で開発されたこと、弊設計に一切の責任を負い兼ねております。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っていませんので、ご了承ください。 (This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support outside of Japan or after service for this product outside Japan.)
- 本製品を通じた結果発生への影響については、上記にわづかす責任は負いかねますのでご了承ください。

【商標について】

- HDMI、HDMI のロゴ、High-Definition Multimedia Interface は HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

【マニュアルアンケートはこちら】

